

今月のKYT（危険予知トレーニング）

雨の日の午後、生活道路を走行しています。

前方右に駐車車両が見えます。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？

- ①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名

1 _____

2 _____

3 _____

危険予知ポイント

- ① 駐車車両のドアが開き衝突する
- ② 駆け出してきた子どもと衝突する

駐車車両のドア開放に注意する

下校中の子どもの集団に注意が集中すると、駐車車両のドアが突然開いた際に対応できず衝突することが考えられます。

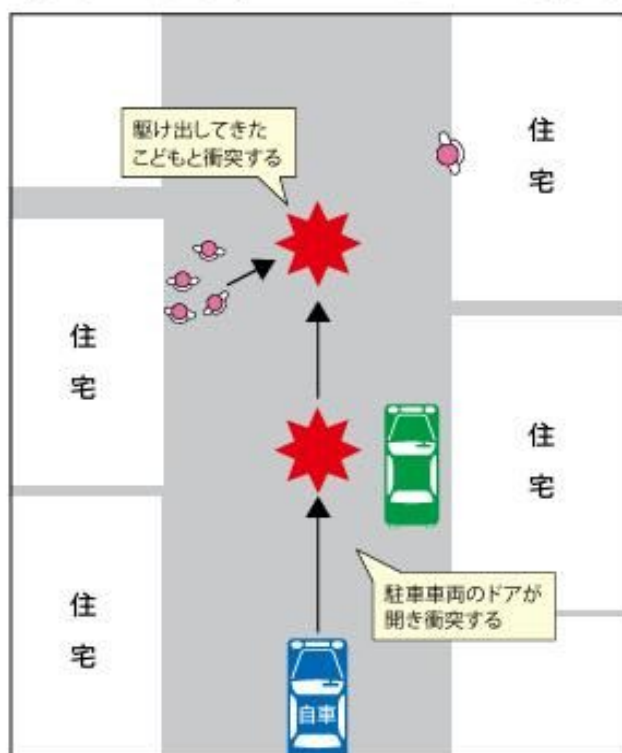
駐車車両の側方を通過する際は、ドアの開放を予測して減速するとともに、側方間隔をとりましょう。

子どもの飛出しを予測する

下校中の子どもが、反対側で手をふる大人に気づいて安全確認をせずに突然駆け出してくることが考えられます。

また、前方左の電柱に「飛出し注意」の看板が見え、飛出しが多い場所であることがわかります。

子どもの姿を見かけたらその動静に注意するとともに、他の場所からの飛出しも予測しておきましょう。



生活道路では減速して周囲の安全を
しっかり確認しながら運転しよう

KYT（危険予知訓練）は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。